様式２

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	15・三省堂	第１学年 第２学年 第３学年	英語・730 英語・830 英語・930	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3
取扱内容 （学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　聞くこと 第１学年では、登場人物の状態を聞いたり、店の音声案内の内容を聞き取ったりする活動、第２学年では、テレビニュースの内容を聞いたり、世界の各都市の天気予報を聞き取ったりする活動、第３学年では、動物園でのアナウンスや案内を聞いたり、英語の落語の内容を聞き取ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　話すこと 第１学年では、質問や相づちで会話を続けたり、友達と絵を参考にしてクイズを出し合ったりする活動、第２学年では、相手の話したことを確認しながら会話したり、クラスで人気のある物を調べて発表したりする活動、第３学年では、行ってみたい場所について発表をしたり、トピックについてペアで自由に話したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　読むこと 第１学年では、スポーツについての雑誌の記事を読んだり、一年の思い出について書いた原稿の内容を読み取ったりする活動、第２学年では、春休みの出来事を書いた日記を読んだり、物語文の内容を読み取ったりする活動、第３学年では、好きなことばについてのスピーチ文を読んだり、雑誌の記事の内容を読み取ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　書くこと 第１学年では、学校生活に関する記事や大切なものについて紹介する原稿をまとめる活動、第２学年では、アンケートに回答を書いたり、有名人のプロフィールを紹介するポスターを作成したりする活動、第３学年では、ボランティアに登録するための自己紹介カードを書いたり、会話から得た情報を基にプロフィール表を作成したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 「Project」において、第１学年では、出身地や趣味について自己紹介をしたり、友達の紹介文を書いて発表したりすること、第２学年では、将来の夢についてスピーチをしたり、自分の町のガイドブックを作成したりすること、第３学年では、日本文化について紹介したり、テーマに基づきディスカッションをしたりすることなどの発展的な学習活動が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 第１学年では、時刻や場所を尋ねたり、物の色や大きさについて説明したりする活動の後に、友達を紹介したり、好きなものとその理由について相手に伝えたりする活動を取り扱い、第２学年では、相手の言ったことを確認するなどして会話を広げたりする活動の後に、将来の夢についてのスピーチ文を読んだり、クラスで人気のあるものについて調査・発表したりする活動を取り扱い、第３学年では、物語の内容を整理する活動の後に、行きたい場所についてスピーチしたり、グループでディスカッションしたりする内容を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。 ○　内容の分量 第１学年～対話文は 30 ページ、説明文は 10 ページ、物語・劇は 7 ページ、手紙は 4 ページ、詩は 2 ページ、日記は 0 ページであり、総ページ数は 166 ページで、前回より約 11%増となっている。 第２学年～対話文は 22 ページ、説明文は 25 ページ、物語・劇は 14 ページ、手紙は 2 ページ、詩は 0 ページ、日記は１ページであり、総ページ数は 166 ページで、前回より約 11%増となっている。 第３学年～対話文は 16 ページ、説明文は 26 ページ、物語・劇は 23 ページ、手紙は 0 ページ、詩は 0 ページ、日記は 0 ページであり、総ページ数は 166 ページで、前回より約 11%増となっている。			
使用上の配慮等	○　英語の歌を取り上げたり（全学年）、「Lesson」では、伝統文化に関する内容を取り上げたり（全学年）、上・巻末に「What Can I Do?」を設け、英語でできるようになってほしいことを明示し、ＣＡＮ－ＤＯリストに対応した評価ができる（全学年）ようにするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　複数の「Lesson」の文法事項を整理することができるよう、「文法のまとめ」を設けたり（全学年）、辞書の引き方や単語の覚え方など、学習の仕方を解説する「For Self-study」を設けたりする（全学年）など、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　巻末に学習した「単語の意味」（全学年）、「つづりと発音」（第１学年）、「不規則動詞活用表」（第 2、3 学年）などを掲載したり、言語活動の幅を広げるために活動の際の参考資料として示した「Word Bank」を掲載（全学年）したりするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　北海道と関連のある教材は、第１学年 L2-1 の１箇所について取り上げられている。 ○　判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字などを工夫するなど、カラーユニバーサルデザインや特別支援教育への対応を踏まえたつくりになっている。 ○　環境の保護、資源の節約のため、原料や製法に配慮した、環境に優しい用紙を使用している。			